

少女よ、  
お前の命のために走れ



「少女よ、お前の命のために走れ」福武コレクション所蔵 1946年

# 国吉康雄展

そごう美術館  
横浜駅東口 そごう横浜店6階

# Little Girl Run For Your Life

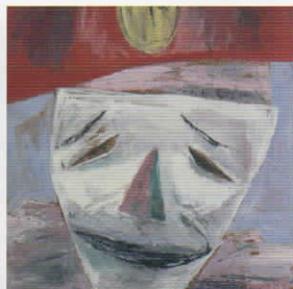
SOGO MUSEUM OF ART & BENESSE ART SITE NAOSHIMA



「もの思う女」福武コレクション所蔵 1935年



「このほり」福武コレクション所蔵 1950年



「クラウン」福武コレクション所蔵 1948年



**SOGO**  
**横浜**

2016年 **6月3日** 金 — **7月10日** 日

開館時間：午前10時～午後8時[入館は閉館の30分前まで]  
6月3日のみイベント開催のため午後6時閉館

入館料：大人1,000(800)円 / 大学・高校生 800(600)円 / 中学生以下無料

※消費税含む ※( )内は前売および20名さま以上の団体料金  
※ミニレニウムカード、クラブオンカードのご提示で( )内の料金にてご入館いただけます。  
※障害者手帳をお持ちの方、およびご同着者1名さまは( )内の料金にてご入館いただけます。  
※前売券は、そごう美術館またはゼブ・イレブン、ロンドンチケット、イープラス、チケットぴあにてお取り扱っております。

電話 045(465)2111 大代表  
www.sogo-gogo.com

主催 / そごう美術館 公益財団法人 福武財団 神奈川新聞社 後援 / 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 協賛 / (株)そごう・西武 協力 / 日本通運(株)  
特別協力 / 国立大学法人岡山大学大学院教育学研究科国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育研究講座 国立大学法人横浜国立大学教育人間科学部AE(Art Education)ゼミ



# 国吉康雄

国吉康雄は1889年(明治22年)、現在の岡山市北区出石町に生まれました。1906年(明治39年)、16歳のとき単身でアメリカに渡り、その後、絵を学んで画家となりました。ヴェネチア・ビエンナーレのアメリカ代表やアメリカの芸術家組合の初代会長となるなど、アメリカを代表する画家として活躍します。第二次世界大戦中には敵性外国人という立場に置かれていましたが、アメリカの自由と民主主義を信じる姿勢をとり、日本の軍国主義を批判しました。さまざまな社会団体を設立して社会的な運動に携わったほか、教育者として多くの美術学生を教え1953年(昭和28年)にアメリカで亡くなりました。

## Yasuo Kuniyoshi



「安眠を妨げる夢」福武コレクション所蔵 1948年



「ウィリアム・グロッパーの肖像」山陽放送株式会社所蔵 1938年

### 日本初公開「クラウン」

岡山以外での公開は初となる「ウィリアム・グロッパーの肖像」他、スミソニアン・アメリカン・アートミュージアムからの凱旋作品、多数公開決定。

日露戦争(1904-05年)が終わった翌年、横浜港から旅立った16歳の少年は、二つの世界大戦をアメリカで過ごし、1952年、アメリカを代表する画家としてヴェネチア・ビエンナーレの会場に作品を飾りました。画家の名は国吉康雄(1889-1953)。20世紀前半という激動の時代、アメリカは国吉という類い稀な色彩センスと独自の絵画技法を生み出した画家を誕生させ、熱狂し、そして、冷戦期の社会情勢の変化と抽象画が絵画表現の主流となっていくなか、忘れていきました。そんな国吉の回顧展がワシントンで開催され、ワシントンポストやニュー YORK タイムスは絶賛し、49万人が訪れました。今、アメリカは、国吉を画家としてだけではなく、自由と権利のために戦った社会活動家

として、また多くの芸術家を育てた教育者として評価し、移民であり敵性外国人であった国吉が抱込んだアメリカン・ドリームを必要としているのです。

本展は日本初公開の大作「クラウン」や、国吉研究の視点を変えたといわれる「ウィリアム・グロッパーの肖像」を、国吉の故郷である岡山以外で初めて展示します。約50点あまりの油彩、カゼイン、水彩、墨絵などの作品に、研究者や国吉の教えを受けたアーティストのインタビュー映像などを交え、日米で再評価が始まった国吉の魅力を最新の研究成果と、国吉康雄と現代をつなげる、様々なアートプロジェクトや教育活用の現場の様子などと合わせて紹介します。

※会期中、作品の入れ替えがあります。

※オープニング・トークイベントの事前申し込みは、電話にてそごう美術館へお願いいたします。【電話番号:045-465-5515】

#### オープニングイベント

●6月3日(金) 午後6時から  
「国吉康雄を読み解く」 千住博氏(日本画家) 定員40名さま(事前申込み、先着順) イベント観覧者以外の入場は午後6時以降できません。

#### トークイベント

●6月11日(土) 午後2時から  
クロストーク「国吉を育てた画学生の同盟～アートチューデントリーグ・オブ・ニューヨークについて」  
講師:吉野美奈子氏(彫刻家/アートチューデントリーグ卒業生)×才土真司氏(本展企画者/岡山大学准教授) 定員30名さま(事前申込み、先着順)

●6月12日(日) 午後2時から  
クロストーク「私が国吉の修復に取り組む理由」 岩井希久子氏(絵画保存修復家)×才土真司氏 定員30名さま(事前申込み、先着順)

●7月2日(土) 午後2時から / 午後6時から  
「国吉康雄を探して～アメリカが再発見した画家」 才土真司氏 定員30名さま(事前申込み、先着順)

#### 映像アーカイブ公開

国吉康雄研究の第一人者トム・ウルフ氏と国吉の生徒であったアーティスト、スティーブン・ドーフマン氏らのロングインタビューを会場内に独占公開します。

#### ギャラリーツアーとワークショップ

岡山大学大学院教育学研究科国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育研究講座と  
横浜国立大学教育人間科学部AE(Art Education)ゼミによるギャラリーツアー、  
ワークショップを開催予定。日程・詳細は右記HP、FBを確認ください。

●国吉康雄プロジェクト <http://www.yasuo-kuniyoshi-pj.com>  
●Facebook <https://www.facebook.com/yasuo.kuniyoshi.pj/>